豊平峡ダム

1. ダム概要

1.1 概要

石狩川は、昭和 36、37 年の集中豪雨の際に計画流量に近い出水となり甚大な被害を被った。これを契機に流量改定が実施され、ダムによる洪水調節が計画された。一方、札幌市の人口増に対応する水道水源の確保、電力需要の増加に対応する豊平川の電源開発の要請があり、豊平峡ダムを多目的ダムとして建設することとなった。ダム本体は昭和 44~47 年に打設され、昭和 47 年に竣工した。

1.2 ダム名: 豊平峡ダム

1.3 河川名

一級河川石狩川水系豊平川

1.4 位置

右岸:北海道札幌市南区定山溪7区

左岸:北海道札幌市南区定山溪7区



写真 1.1 豊平峡ダム

1.5 事業者: 国土交通省北海道開発局

1.6 目的

洪水調節、水道、発電

表 1.1 諸元表

ダム諸元		貯水池諸元	
型式	アーチ式コンクリートダム	集水面積	$134\mathrm{km}^2$
堤 高	102.5m	湛水面積	$1.5\mathrm{km}^2$
堤頂長	305.0m	総貯水量	47,100,000m ³
堤体積	$285,000 \mathrm{m}^3$	有効貯水量	$37,100,000 \mathrm{m}^3$
放流設備	クレスト:ローラーゲート H6.3m×B6.0m 5門		
	コンジット:ハウエルバンガーバルブ φ2.1m 2門		

1.7 位置図

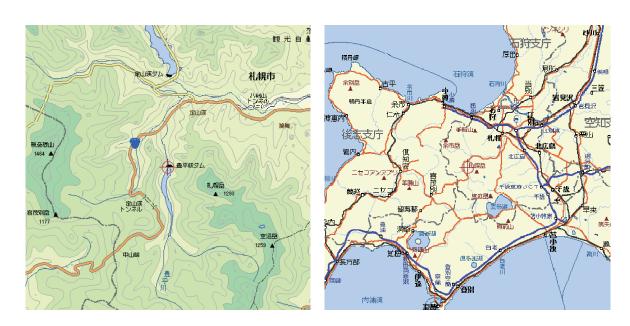


図 1.1 豊平峡ダム位置図

1.8 四面図

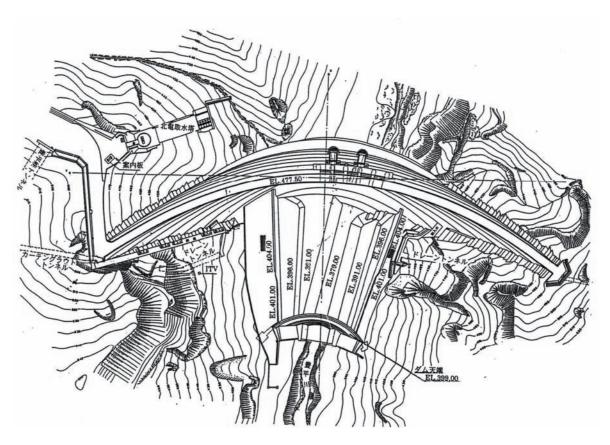


図 1.2 平面図

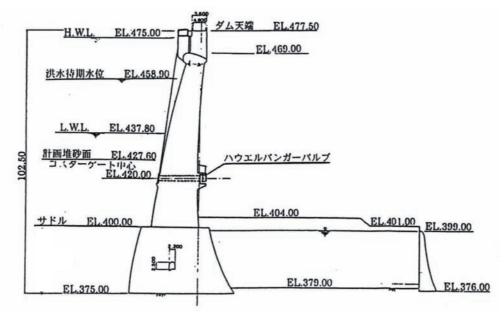


図 1.3 越流部断面図

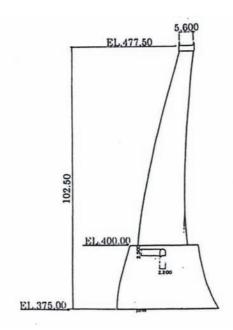


図 1.4 非越流部断面図

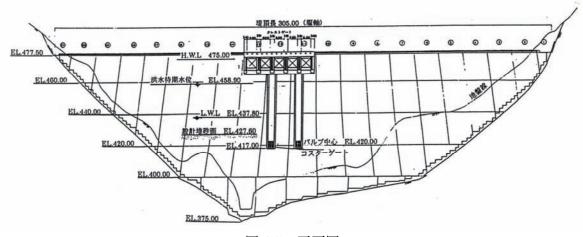


図 1.5 正面図